

=====

ROS³/EDI シリーズ 更新モジュールリリースのご連絡

=====

平素は、弊社パッケージをご利用いただきありがとうございます。
この度更新モジュールをリリースいたしましたのでご案内させていただきます。

////////// リ リ ー ス ノ ー ト //////////

対象パッケージ 総称 : ROS³/EDI

パッケージ名称詳細 : V5M8 PTF06 (5.8.06.5308.5400.0000)

全銀オプション

JCA オプション

FTP オプション

SFTP オプション

HULFT 連携オプション

トランスレータオプション

トランスレータ連携オプション

WebEDI オプション

WebEDI 自動化オプション

管理番号 :

リリース日 : 2016/02/01

適用OS : Red Hat Enterprise Linux 6.6
(Kernel 2.6.32-504.el6 / 2.6.32-504.12.2.el6)
Oracle Linux Server release 6.6

出荷形態 : CD-ROM

変更内容一覧)

- ・ Red Hat Enterprise Linux 6.6、Oracle 12c R1 (12.1.0.2.0) に対応しました。
- ・ Oracle Linux Server release 6.6、Oracle 12c R1 (12.1.0.2.0) に対応しました。

- ・ Java 8 update 72 に対応しました。
- ・ 全銀手順にて集信ファイルが作成できなかった場合、処理結果を「その他エラー」に変更しました。
- ・ 全銀 BSC、全銀 TCP/IP、JCA 手順にて、終了回答で処理結果がエラーの場合、集信ファイルを削除するよう対応しました。
- ・ 全銀手順にて、開局回答の EOT 送信完了受信前に開始要求を受信した場合の内部処理の不具合に対応しました。
- ・ 祝日・休業日情報データに、「山の日（8月11日）」を追加しました。
- ・ AS2 オプション/JX オプション/ebXML オプションは対象外です。

適用される修正モジュール)

- ・ ROS³/EDI

注意点その他)

- ・ 対応する DB は、Oracle 12c R1 (12.1.0.2.0) になります。
- ・ 全銀オプション/JCA オプション/WebEDI 自動化オプションの動作は 32bit です。
- ・ 全銀オプション/JCA オプションをご使用時には、\$OPTD_HOME/bin/ceapimanager が追加となり、Oracle の 32bit 版のライブラリを導入しておく必要があります。
- ・ AS2 オプション/JX オプション/ebXML オプションは対象外です。
- ・ Red Hat Enterprise Linux 6.6 に対応する Oracle 12c R1 は Enterprise Edition または SE2 になります。
- ・ Oracle RAC は未サポートになります。
- ・ サーバで対応する Java は、64bit 版の JDK(JRE) 8 Update 72 になります。
但し、クライアントで対応する Java は、32bit 版の JDK(JRE) 8 Update 72 になります。
JDK(JRE) 5 及び JDK(JRE) 6 では、動作しませんのでご注意ください。

////////////////////////////////////

本件に関するお問い合わせは、弊社パッケージサポートセンター まで
ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以上